

今月号は、7月号・10月号に續いて県立阿賀野高等学校の活性化について取り上げます。

**地元の阿賀野高校・来春から
総合選択制の高校へ！**

新潟県議会議員 帆苅謙治

阿賀野高校の活性化については、市民の皆さんへ県政便りで進捗状況等の報告に努めています。



阿賀野高校 校舎全景

この課題を考えているとき、中学校の子どもたちが、自らの人生の進路について、真剣に考えている姿が思い浮かんでいます。

高校の活性化に向けての意見交換会を2回開催するなどし、令和2年度から総合選択制の高校になります。

この総合選択制の高校については、前用意でもご説明しておりますが、再度、市民の皆さまにご説明させていただきます。

ができるのか、その対応は容易ではないと思つてます。未来に夢と希望を胸に抱きながら、日夜勉強に励んでいる子供たちの期待に応えられるよう、この間、阿賀野高校の活性化に向けての意見交換会を2回開催するなどし、令和2年度から総合選択制の高校になります。

この総合選択制の高校については、前回局でもご説明しておりますが、再度、市民の皆さまにご説明させていただきま

全市民、友と友、手を取り合い、

阿賀野市活性!

阿賀野高校では、地域社会等で一層活躍できる人づくりを推進するため、令和2年度から2つのコースを設置し

(出所：阿賀野高校のコースレシート)

令和2年度からの入学生の 卒業までのイメージ

◆1年生…共通の授業で基礎学力を定着

◆2・3年生

地域探究コース

普通教科に加え、商業系科目の選択も可能です。また、地域課題の解決などにも取り組みます。

専門学校等への進学

教養コース

進路希望に合わせた教科・科目を選択することが

専門学校等への進学

新しい阿賀野高校の 学習内容の一部

阿賀野高校は、市にとつて唯一の公立高校ですが、定員数の確保という課題に直面しています。

近隣の市町の高校数は、新発田市7校、阿賀町1校、五泉市2校、加茂市3校となつています。

県内の基礎自治体に就学する生徒数比(対人口)の平

均は、阿賀野市を1.00とする
と4.07となり、阿賀野市が県

内で最も低く、しかも断トツの低レベルにあります。阿賀

野市の人□に見合う生徒數
は1,091名となります。

（令和元年）
県内の平成29年度の生徒
数は5,3、2,4名、合計10,5

数は58524名(令和元年)
年度(2年後)の生徒数は
55,030名(4.0%)と約

6%減少しています。同様に阿賀野市では268名が

200名(74.6%)に減少し
ており、県平均の減少率より

も格段に高くなっています。

この背景には、全国的な社会現象である人口減の影響もあります。来春県内の中学卒業予定者は1万9157人で、今年3月の卒業者に比べ559人減となっています。

しかし、阿賀野高校が中学生の進学の選択高校になつていなことが最大の要因ではないかと考えています。

市内の中学生の多くは、新潟市、新潟市、五泉市などの高校へ進学していますが、市民から、「通学の利便性や、親の経済的負担等を考えると、地元の高校へ進学させたい。」との意見も聞かれます。

◆持続可能性・教育水準が高まる高校へ！

いかに生徒数を確保していくかという観点に立ち、県教育委員会、高校、市、中学校等の関係者が意見交換会を重ねるなど、令和2年4月から総合選択制の高校へ移行します。

また、これまでの学校と地域企業との連携（インターナーシップ）も進められています。

II 学生に就業体験の機会を提供する制度）の実績を踏まえて、さらなる連携の強化に向けての検討も進められています。

◆中学生から選ばれる高校へ！

生徒数の確保対策としては、市内外の中学生にとつて進学の選択高校になるよう、学習内容や部活動など、学校全体が魅力のある高校になることが必要ではないかと思っています。

高校では、生徒の将来への夢や希望に応える高校として、生徒自身が将来目指したい進学、就職に活かされる学習内容に変える方針を示しています。

いま、中学3年生は、保護者、先生方と一緒にになって進路の選択について真剣に検討されていることだと思います。

高校へ進学を希望する中学生

が、市内に高校がないことが理由で、進学を諦めなければならぬことだけは、絶対にあつてはならないとの思いから、市にとって唯一の公立高校である、阿賀野高校の活性化について、関係者の皆さんと意見交換を行つてまいりました。

職業体験を共有しよう！

～阿賀野高校インターナーシップ成果発表会～

今夏、阿賀野高校2年生が約1週間にわたるインターナーシップを終えた事を受け、10月30日、同校で「インターナーシップ成果発表会」が開催されました。

これは、同校が阿賀野経営者同友会と協力し、キャリア教育の一環として地元企業での就業体験を行うもので、今年度は

18社から受け入れ先としてご協力いただきました。

成果発表会には、同校1・2年生と教職員の他、協力企業や阿賀野経営者同友会の担当者も出席し、代表生徒が発表を行いました。生徒からは、将来への視野を広げるきっかけとなるような貴重な経験が発表された後、受け入れた企業担当者からの講評があり、短い期間の経験ながら生徒達の成長を感じられる発表会となりました。

高校では、阿賀野高校生が地元企業にふれながら、地域の課題の解決、新たな価値の創造に挑戦し、地域の担い手となる人材の育成、およびその活動を通じて、地域社会と連携した特色ある高校づくりを図る取り組みです。



インターナーシップ成果発表会の様子

阿賀野地域のキャリア教育

阿賀野高校生が地元企業にふれながら、地域の課題の解決、新たな価値の創造に挑戦し、地域の担い手となる人材の育成、およびその活動を通じて、地域社会と連携した特色ある高校づくりを図る取り組みです。

同校では阿賀野経営者同友会と協力し、1・2年生を対象とした意識啓蒙セミナー、企業訪問、企業説明会、インターナーシップなど、一貫性のあるキャリア教育を実施しています。

この認識に立つて、市民の皆さまと力を合わせて阿賀野高校の活性に向けて頑張る所存であります。

どうか、市民の皆さんからのご意見をお待ちしております。

阿賀野市が元気になる、提案・意見をお寄せ下さい。

特定の思想・主義の主張や、他者への非難や批判ではなく、あくまでも建設的な内容に限ります。文字数は400字以内です。

ほかりけんじ事務所

〒959-2221 阿賀野市保田 737-2
TEL:68-5441 FAX:68-5515

<http://www.hokaken.jp/>

◎「ほかりけんじ・県政便り」は、新聞折り込みでお届けします。